

2014年3月7日

株式会社リクルートホールディングス

ダイバーシティ&インクルージョンを推進する先進企業を表彰 「2014 J-Winダイバーシティ・アワード」 株式会社リクルートホールディングスが大賞を受賞

株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区 代表取締役社長 兼 CEO：峰岸真澄）は3月7日（金）、特定非営利活動法人ジャパン・ウィメンズ・イノベティブ・ネットワーク（略称：NPO法人J-Win）が主催する「2014 J-Winダイバーシティ・アワード」において、「大賞」を受賞いたしました。昨年の「準大賞」に続いての受賞となります。

リクルートグループのダイバーシティへの取組み

リクルートグループは経営理念である「私たちは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現を目指す。」を念頭に、従業員一人ひとりの意志と可能性に期待し、お互いを尊重し合い、その持てるエネルギーが最大限発揮されるよう支援を行っています。

一人ひとりを支援するダイバーシティテーマは多様にあります。特に従業員の4割以上を占める「女性」の「両立支援」「活躍支援」に注力し、企業価値の源泉である「人」の可能性の最大化に取り組んでまいりました。

2013年度の取組みとしては、6月に「2015年までに女性執行役員比率10%を達成する」といった女性活躍目標およびグループ各社の女性管理職比率実績をCSRノート上にて公開。スマートワークプロジェクト、女子塾などグループ各社の自律的な取組みを共有することで、グループ全体が一丸となってダイバーシティ&インクルージョン推進（※）（以下D&I）を行ってきました。

また、女性社員の役職志向を高め、経営者としての覚悟を醸成する研修や、ライフイベントを前にした28歳女性社員向けの取組みなど、女性社員の不安を取り除きキャリアイメージを高める取組みを実施し、役員登用まで見据えた女性リーダー輩出のパイプライン形成を積極的に推進してまいりました。

今回の受賞はこれらの取組みが評価されたものです。

※ダイバーシティ&インクルージョン…「多様な人を受け入れその力を活かすこと」という意味。お互いに理解し尊重し合うことで持てる力を発揮し、新しいものを作りだしていく、それが企業の持続的な成長につながるという考え方。

J-Winダイバーシティ・アワード

「J-Winダイバーシティ・アワード」（主催：NPO法人J-Win、後援：日経ウーマノミクス・プロジェクト、内閣府、厚生労働省、経済産業省 他）は、D&Iを推進している先進企業を表彰することで、企業におけるD&I推進を加速することを目的とし、2008年より毎年開催されています。



リクルートホールディングスではこれからも、働く、学ぶ、住む、結婚、育児、旅、車、趣味や暮らし情報など、さまざまな場面でユーザーが新しい発見・機会創出できるサービスを提供し、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit.jp/support/form/>

以下のサイト (http://www.recruit.jp/csr/labor_practices/diversity.html) よりリクルートグループの最新のダイバーシティへの取組みがご覧いただけます

参考：株式会社リクルート～リクルートグループのダイバーシティへの取り組み

■2006年に人事部内にダイバーシティ推進グループを発足。各種施策を実施

「取組みテーマ」

2007年
長時間労働
に対する取組み

2008年
ワーキングマザー
両立支援

2009年
2010年
2011年
2012年
2013年
女性経営者候補育成
キャリア形成支援
ワーキングマザー
成長支援

- ・ 長時間労働風土改善（レバレッジワークチャレンジ）
- ・ 両立支援施策
事業場内部保育所「And's」開設/ベビーシッター法人契約/在宅勤務制度/
ワーキングマザー向け社内公募チャレンジポスト制度/
復帰者向けマニュアル作成
- ・ 女性のキャリア形成支援施策
ロールモデルブック/ロールモデルCAFÉ/復帰者CAFÉ
- ・ 女性次世代経営人材の育成
- ・ 28歳女性社員のキャリア面談
- ・ 在宅勤務の拡充
= リクルートホールディングス体制へ移行 =
- ・ ダイバーシティ推進に関するアンケート
- ・ Career Cafe28
- ・ グループ会社それぞれの取組み開始



事業所内託児所「And's」



女性次世代経営人材の育成



Career Café 28

参考：2013年度のダイバーシティへの主な取組み

■女性活躍目標ならびにグループ各社の女性管理職比率実績を公開

2015年までに女性執行役員比率10%以上の目標と、グループ各社の女性管理職比率実績をCSRノート上で公開。

■グループ各社における自律的なダイバーシティ推進とその支援

- ・ リクルートテクノロジーズ：働き方改革プロジェクト
- ・ リクルートスタッフィング：スマートワークプロジェクト
- ・ リクルートライフスタイル：女子塾
- ・ グループ各社間のナレッジ共有ツール：バラキャリア（Variety of Career）

■女性経営者候補向けリーダー研修実施

集合研修4回、個別コーチング含めた半年間の研修プログラムを実施。

■「Career Cafe 28」実施

28歳女性を対象としたイベント/面談企画を開催

■男性上司向け女性マネジメントブックの制作

男性上司の理解を促すマネジメントブックを作成、配布。

●グループ全体および主要企業11社の女性管理職比率（2013年4月時点）

リクルートキャリア	18.2%
リクルートジョブズ	11.8%
リクルートスタッフィング	36.2%
スタッフサービスホールディングス	11.4%
リクルート住まいカンパニー	17.1%
リクルートマーケティングパートナーズ	16.8%
リクルートライフスタイル	18.8%
リクルートコミュニケーションズ	20.7%
リクルートアドミニストレーション	25.0%
リクルートテクノロジーズ	12.0%
リクルートホールディングス	15.0%

リクルートグループ：17.5%



▲上司向けマネジメントブック